

市民活動サポートセンターの 利用状況及び 今後の運営について

アンケート調査含む

利用状況調査について

各コーナーごとの利用状況については、利用票データを集約し、現状の分析やサービス展開に利用している。

令和7年度から、この利用データについての入力・分析をするツールを改正し、時間ごとの詳細な利用状況が読み取れるようになったため、時間ごとの利用実態を基に、状況分析が可能となった。

施設の利用見直しに向けては、利用実態のデータを基に、利用者に影響が少ない形で進めていくための検討材料とする。

アンケート実施について

令和8年度からの指定管理の選考に向けて、経費の適正利用やスタッフのワークライフバランスの向上など、持続可能な運営の観点からサービス提供のあり方を見直すため、休館日の設定や開館時間の短縮について利用者の生の声を拾うためのアンケート調査を実施した。

実施期間

令和7年7月25日（金）から
令和7年8月12日（火）
(19日間)

回答状況

回答件数 450件

アンケート用紙による回答
352件
(用紙回収率 98%)

WEB回答
98件

対象及び方法

市民活動サポートセンター利用者に対し、アンケート用紙の交付及びメルマガ登録者へWEB配信。

回答方法

アンケート用紙への記入もしくはWEB

アンケート内容

市民活動サポートセンターの利用に関するアンケート調査

日ごろから、横須賀市立市民活動サポートセンターをご利用いただき、ありがとうございます。
現在、当センターにおける経費の適正利用やスタッフのワーク・ライフ・バランスの向上など、持続可能な運営の観点から、休館日の設定や利用時間についての見直しを進めています。見直し後は利用者の皆さまにより良いサービスを安定して提供できるよう、スタッフがスキルアップや健康管理に取り組める環境づくりにも力を入れてまいりたいと考えています。

見直し後の施設の利用についてご要望を把握させていただくため、アンケート調査へのご協力を
お願いいたします。

横須賀市

■回答方法 右のQRコードからご回答、もしくはこちらのアンケート用紙にご記入いただき、スタッフもしくは市民活動サポートセンター内にある「アンケート回収箱」へ



■回答期限 令和7年8月12日(火)

※アンケート調査の結果は統計的に処理いたします。個人の特定や、目的以外に使用することはありません。

■アンケートに関するお問い合わせ 横須賀市民生局地域支援部 地域コミュニティ支援課
市民協働推進担当 046-822-9699

はじめに、あなたのことをお聞かせください

質問1 年齢についてお聞かせください(該当1つに○)

- 1 小学生～18歳未満 2 18歳～20代 3 30代 4 40代 5 50代
6 60代 7 70代 8 80歳以上

質問2 職業等について、お聞かせください(該当1つに○)

- 1 学生 2 会社員・公務員 3 自営業・フリーランス 4 パート・アルバイト 5 その他 6 無職

市民活動サポートセンターの利用について、お聞かせください

質問3 市民活動サポートセンターの利用頻度はどれくらいですか(該当1つに○)

- 1 毎日 2 週に2～3回程度 3 週に1回程度 4 2～3か月に1回程度 5 1年に1～2回程度

質問4 利用について、特に重要なことを教えてください(あてはまるもの全てに○)

- 1 アクセスのしやすさ(駅からの距離) 2 予約なしで利用できる 3 駐車場がある
4 バリアフリー(スロープ、多目的トイレ等)やユニバーサルデザイン 5 個室や仕切りがある
6 十分なスペース 7 その他
7 その他 を選択した場合、具体的にありましたらご記入ください。

◆裏面もあります◆

市民活動サポートセンターは現在、年末年始を除き年中無休で運営していますが、スタッフのワーク・ライフ・バランスの向上や持続可能な運営の観点から、利用者数の少ない曜日や覚えやすい日に、月2日の休館日を設けることを検討しています。休館日のご希望について、ご意見をお聞かせください。

質問5 休館日はいつが良いですか(該当1つに○)

1 隔週の固定の「曜日」で2日

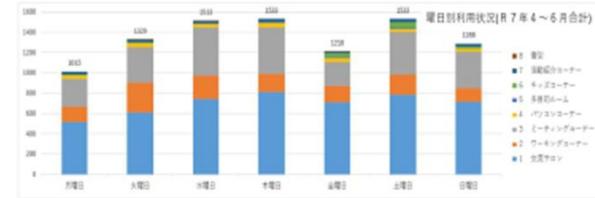
(例:第2・第4月曜日など)

2 月に決まった「日付」で2日

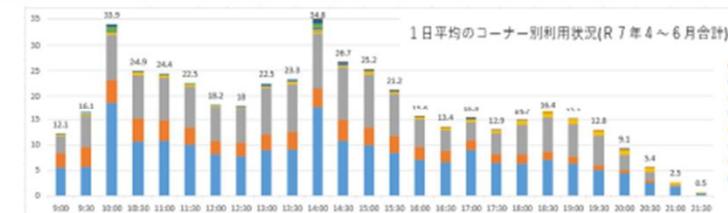
(例:毎月10日と20日など)

3 その他

3その他を選択した場合、具体的にありましたらご記入ください。



市民活動サポートセンターの利用時間は現在9時～22時ですが、他の時間帯と比べると利用者数が少ない開館直後(9～10時)と夜間利用(20時以降)について、見直しを検討しています。見直し後の利用時間について、ご意見をお聞かせください。



質問6 開館直後(9～10時)や、20時以降に市民活動サポートセンターを利用したことがありますか(該当1つに○)

- 1 どちらもある 2 どちらもない 3 開館直後(9～10時)の利用あり
4 20時以降の利用あり

質問7 見直し後の利用時間はどれが良いですか(該当1つに○)

- 1 10時～20時(開館・閉館 時刻変更) 2 9時～20時(閉館時刻変更)
3 10時～21時(開館・閉館 時刻変更) 4 9時～21時(閉館時刻変更)

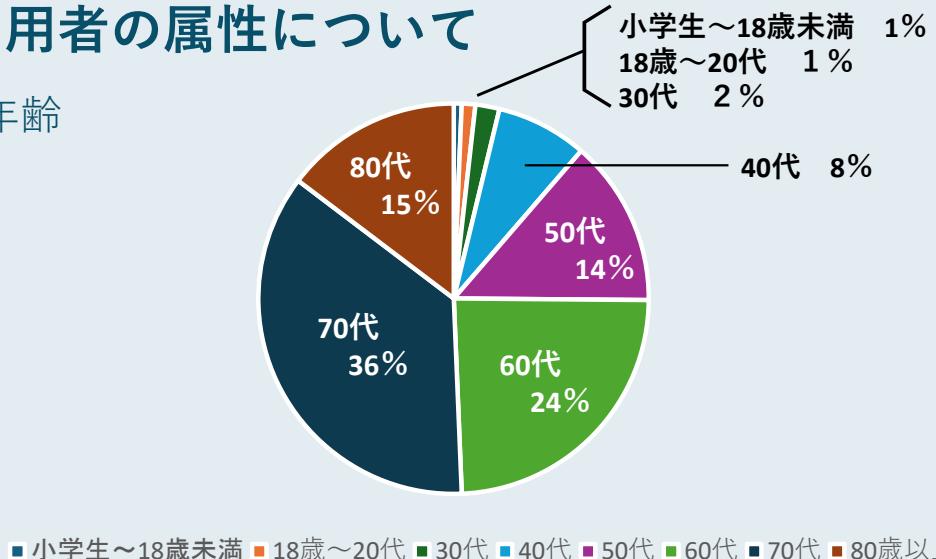
質問8 その他、ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。

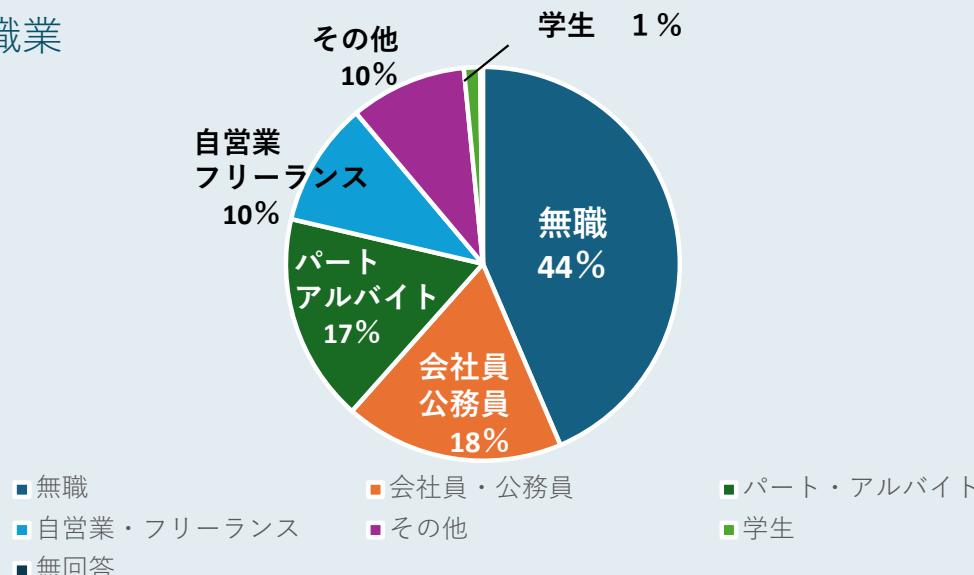
集計結果及び利用状況

利用者の属性について

年齢



職業



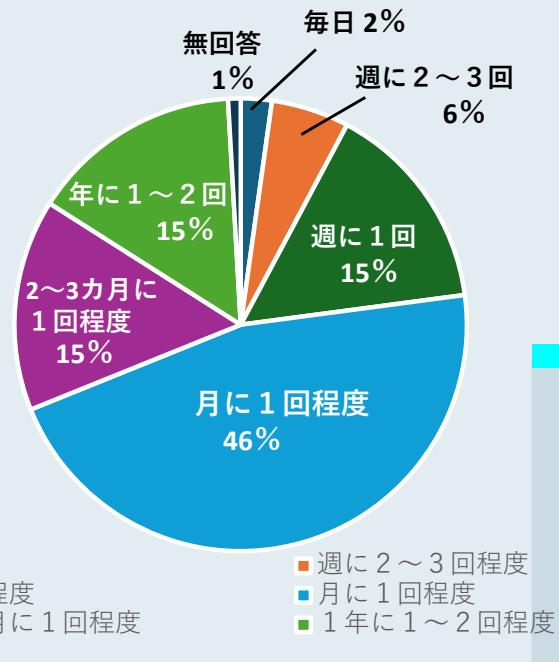
アンケート回答者の年齢は
70代が最も多く36% その次に、
60代が24%、80歳以上が15%

小学生～18歳未満、
18歳～20代はともに1%

職業別では
無職が44%、次いで
会社員が18%、
パート・アルバイトが17%
自営業・フリーランスが10%
学生は1%

集計結果及び利用状況

利用頻度について



利用頻度については、「月に1回程度」が最も多く46%、「週に1回程度」「2~3か月に1回程度」「年に1~2回程度」は同じく15%ずつであった。

利用について重要視することは、駅からの距離が近いなどアクセスが良いことが圧倒的に多く、次いで多いのは予約なしで利用できる点や十分なスペースがあることであった。

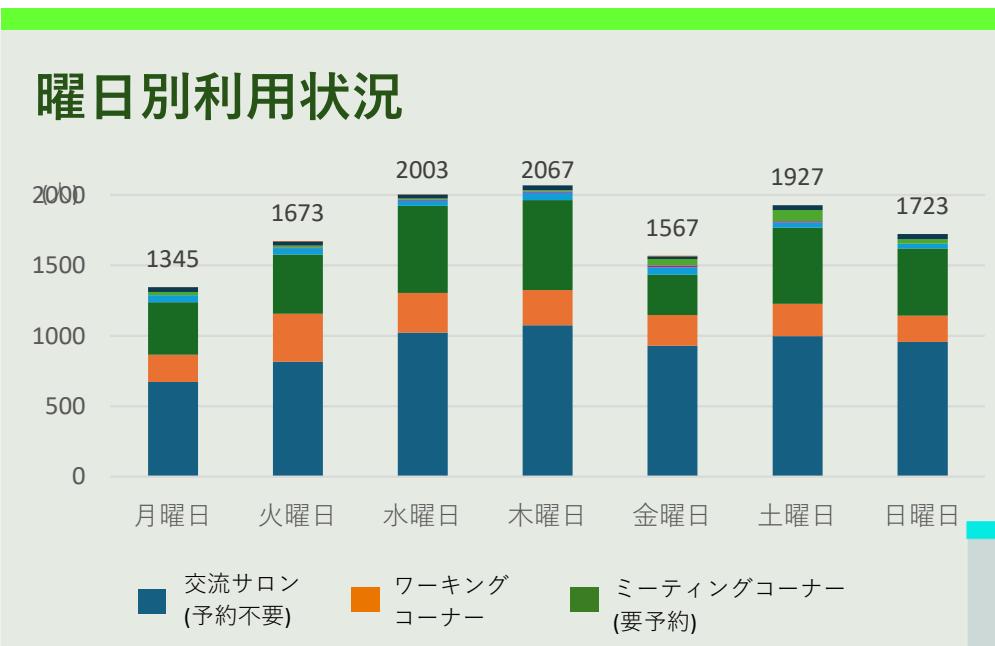
「その他」の意見の中から

その他の意見のなかで目立ったのは、設備(印刷機、コピー機、備品)の利用、スタッフの対応、活動のサポート、飲食スペースなどであった。

利用について重要と思う事



集計結果及び利用状況



令和7年4月～7月の利用状況の集計を曜日別に比較すると利用者が少ない曜日は月曜日である。

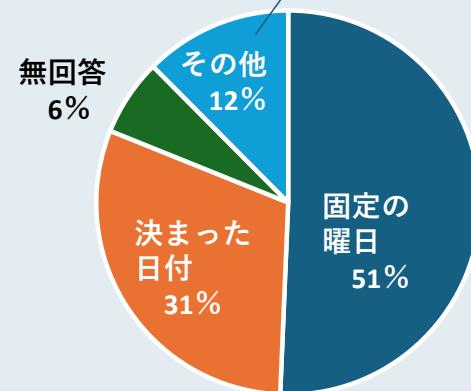
休館日は隔週の固定の曜日という回答が最も多く51%、次いで多いのが月に決まった日付という回答で31%であった。

「その他」の意見の中から

その他の自由記載には、以下のようなものがあった。

- ・休館日を設定してほしくない
- ・毎週決まった曜日が良い
- ・どちらでも良い
- ・月に1回、土日が良い
- ・土日以外 等

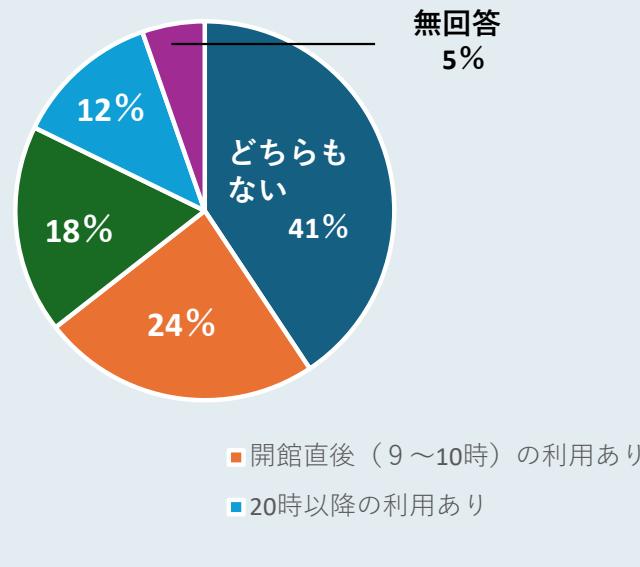
休館日についての考え方



- 隔週の固定の「曜日」で2日（例：第2・第4月曜日など）
- 月に決まった「日付」で2日（例：10日・20日など）
- 無回答
- その他

集計結果及び利用状況

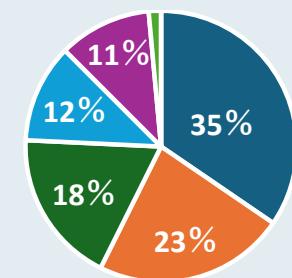
開館直後(9~10時)・夜間の利用(20時以降)



「どちらもない」が半分近い41%
「開館直後（9~10時）の利用がある」は24%
「どちらもある」が18%
「20時以降の利用あり」が12%であった

9:30以前及び20時以降は
利用者平均数が10人未満と、
少ない傾向にある

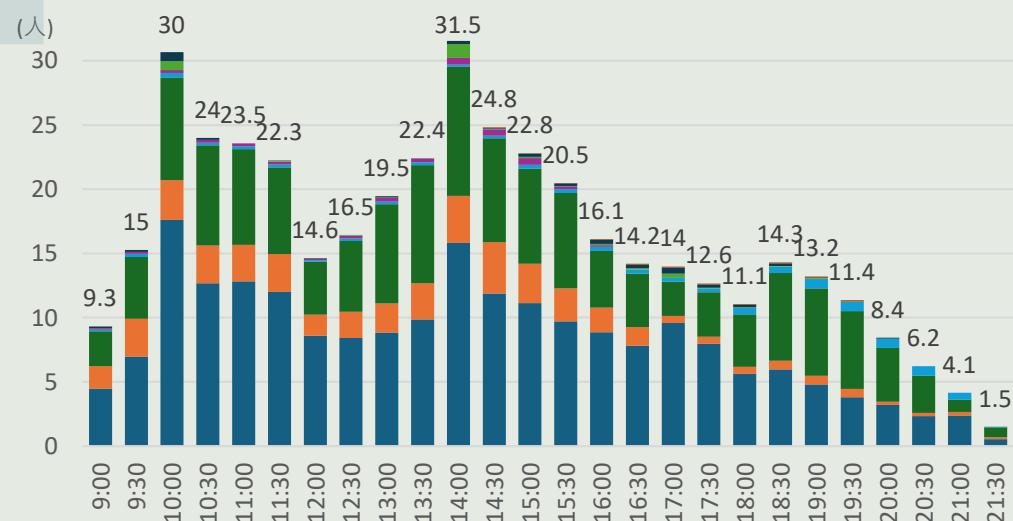
夜間(20時以降)利用者の属性



「どちらもある」もしくは
「20時以降の利用あり」と
回答した利用者

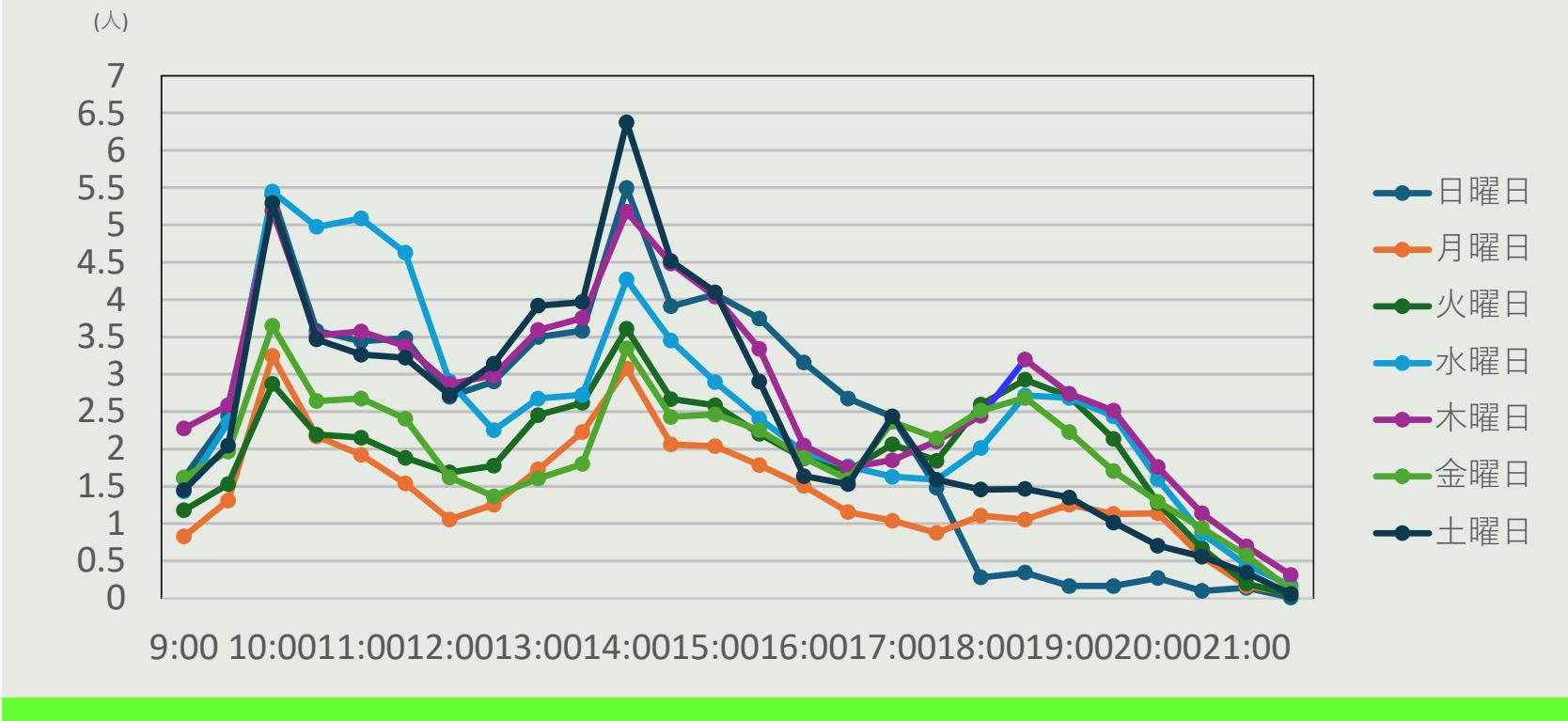
「無職」が35%と、一番多い。次いで
「会社員・公務員」が23%
「パート・アルバイト」が18%
夜間利用者のうち、
仕事帰りの利用と想定されるのは41%

時間ごとの利用状況(1日平均)



集計結果及び利用状況

曜日別時間帯ごとの利用者数（1日平均）

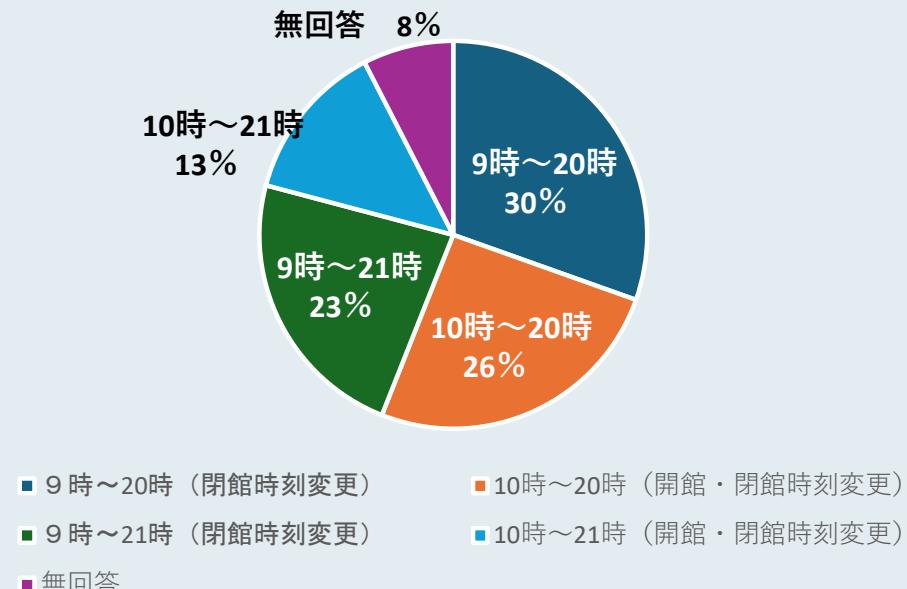


時間帯ごとの利用者数を、各曜日ごとに分けて集計すると、以下のような傾向が分析できる。

- 午前中の利用が多い曜日 水曜日
- 開館直後の利用者が少ない曜日 月曜日
- 18時以降の利用者が少ない曜日 日曜日・月曜日・土曜日

集計結果及び利用状況

見直し後の利用時間についての考え方



開館時刻・閉館時刻ごとの集約

現状：開館時刻 9時/閉館時刻22時

- 開館時刻を10時にも良い 39%
- 閉館時刻を21時にも良い 36%
- 閉館時刻を20時にも良い 56%

このうち、
「9～10時の利用がある」利用者の回答
朝の時間帯の利用者からは、開館時刻は
変更せずに閉館時刻を繰り上げる声が半数以上となっている。



■開館時刻を10時にも良い 39%

このうち、
「20時以降の利用がある」利用者の回答

夜間の時間帯の利用者でも、閉館時刻につ
いては21時という声が70%を占めている。



■閉館時刻を21時にも良い 70%
■閉館時刻を20時にも良い 28%

集計結果及び利用状況

その他のご意見（一部）

- 子ども連れでも安心して活動ができました。スタッフの皆さんも健康に長くこの施設が続いていると願っています。
- 使用料と予約なし、とっても良い制度だと思います。
- 印刷ができること、織機があること、座席の予約ができるること、最高です。
- 22時までの利用時間が変更になると、社会人は利用が難しく、シニア専用の施設になってしまいます。
- 費用対効果で決め、近隣自治体の良い面を採用してください。
- 曜日によって休館や、閉館時間を変えても良いと思う。
- スタッフの方々が、いつも挨拶してくれて感じが良い。
- 夜の遅い時間は女性のスタッフだけはとても不安なので閉館時刻変更をお願いします。
- できるなら現状のまま継続してほしいが、時短も重要だ。

など

メリット・デメリットありつつも、閉館時刻の変更や休館日の設定については肯定的に捉えられている。また、月に2日の休館日のうち1日をスタッフ出勤日とすれば、全員揃ったミーティングや研修が可能となり、スタッフのスキルアップやサービスの充実に繋がる。

市民活動サポートセンターに対する感謝の気持ちが多かった。

曜日によって閉館時間を変えても良い、見直さないでほしい、見直してほしくないが見直しも必要、もっと見直しても良い、利用料や予約がないことが良い、使いやすいなどといった声も幅広くあった。

施設（市民活動サポートセンター）運営側の考え方

- 閉館時刻が早まると、スタッフは帰宅に終バスを利用できる。
- スタッフ（管理者）はシフトがお休みでも施設が開館されている時間は何かあった時の為に気を張っているので、休館日があるとワークライフバランスが充実する。
- 休館日に出勤すれば、スタッフ全員でのミーティングや研修が可能であり、スキルアップにつながる
- 見直しにより、夜間や特定の曜日に利用している団体さんには影響があるので、気がかりである。

市民活動サポートセンターの状況

県内市町の

	開館時刻	閉館時刻	休館日
茅ヶ崎市	9:30	21:30	第3水曜日、年末年始
横浜市	9:00	20:00平日※ 17:00土日祝	年末年始
川崎市	9:00	21:00 17:30日祝	第三月曜日※、年末年始
相模原市	9:00	17:00水木土日 20:00火金	月曜、年末年始
横須賀市	9:00	22:00	年末年始
平塚市	9:00	22:00	七夕期間、年末年始
鎌倉市	9:00	17:00	第2・4・5日曜日、祝日、年末年始
藤沢市	9:00	22:00 20:00日祝	火曜日※、年末年始
小田原市	9:00	21:30※エリア	第1月曜日、年末年始
逗子市	9:00	21:00 18:00日	毎月第1・第3火曜日、年末年始
三浦市	9:00	21:00	年末年始
秦野市	9:00	18:00	第1日曜日、年末年始
厚木市	9:00	21:30	年末年始
大和市	9:00	18:00	日曜日、第3月曜日、年末年始
綾瀬市	9:00	21:00	火曜日、第3水曜日、年末年始
海老名市	9:00	22:00	第2木曜日、年末年始
座間市	9:00	17:00	火曜日、祝日、年末年始
南足柄市	9:00	19:00	水曜日、年末年始
伊勢原市	9:30	17:00※	日曜日、年末年始
綾瀬市	9:00	21:00	火曜日、第3水曜日、年末年始
葉山町	10:00	17:30	月曜日※、年末年始
二宮町	9:00	17:00	年末年始
開成町	9:00	21:00 16:00月	月曜が祝日の日、年末年始
真鶴町	9:30	20:00 18:00土日祝	月曜日、年末年始
愛川町	9:30	17:00 19:00木	水曜日、年末年始、施設点検日

※夜間利用予約がない場合は18:00

※火曜日が祝日の場合はその翌日休館

※会議室・活動エリアの使用は21:00まで

■開館時刻は、9時がほとんど

■閉館時刻については、

22時 4件 16%

21～22時 9件 36%

21時より前 12件 48%

■曜日により閉館時刻を
変えているところ

6件 24%

/25件

※予約がある場合は20:30まで

市民活動サポートセンターの 今後の運営

- ▼利用が少ない時間帯や曜日から、閉館時刻の前倒しや休館日の設定を検討
- ▼利用実態にあわせた、無駄の少ない運営体制
- ▼スタッフのワークライフバランスの向上、経費の適正利用
- ▼持続可能な運営、施設のサービス内容の充実